



# 令和8年度 木材利用推進コンクール 公募のご案内



木材利用推進中央協議会では、木材利用の一層の促進を目的としたコンクールを平成5年から30年以上にわたり開催しています。現在は、特色のある木造施設等を対象とする「優良施設部門」と、国産材利用に積極的に取り組む企業を対象とする「国産材利用推進部門」の2部門で構成されています。

優良施設部門では内閣総理大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、文部科学大臣賞の5大臣賞ほか各賞、国産材利用推進部門では農林水産大臣賞ほか各賞が授与されます。

令和6年度からコンクール名称を変更し、木材の利用推進の観点から、他のモデルとなるような普及性の要素を新たに加えて審査・選考を行うこととしています。みなさま奮ってのご応募をお待ちしております。

**【募集期間】** 令和8年6月8日(月)  
~7月13日(月)

主催：木材利用推進中央協議会  
後援：農林水産省、国土交通省、環境省、文部科学省  
森林(もり)を活かす都市(まち)の木造化推進協議会  
共催：都道府県木材利用推進協議会

## 賞の構成

### <優良施設部門>

- ◆内閣総理大臣賞(1点)
- ◆国土交通大臣賞(1点)
- ◆木材利用推進中央協議会会長賞(2点程度)
- ◆文部科学大臣賞(1点)
- ◆環境大臣賞(1点)
- ◆審査委員会特別賞(2点程度)
- ◆農林水産大臣賞(1点)
- ◆林野庁長官賞(1~2点)
- ◆優秀賞(応募数の5割から特賞を除いた点数。※計50点程度まで)

### <国産材利用推進部門>

- ◆農林水産大臣賞(1点)
- ◆林野庁長官賞(1~2点)
- ◆木材利用推進中央協議会会長賞(2点程度)

Awards

# 応募対象

## <優良施設部門>

本コンクール「優良施設部門」の受賞施設以外であって、令和4年度以降令和8年5月までに建設された以下の施設とします。

### ア 木造施設、内装木質化施設

学校等施設、研修・多目的交流等施設、保育園等施設、展示・資料館等施設、保健・保養・ケア・病院等施設、住宅団地等施設、体育館・音楽堂等施設、交通関係施設、宿泊施設、庁舎・事務所等施設、商業施設等

### イ 街づくり施設

公園遊具、モニュメント、外構施設、土木施設(木道、木柵、木橋、木製ガードレール、堰堤等)等

※戸建て住宅及び国が整備した施設は除きます。

## <国産材利用推進部門>

◆川中:国産材製品の生産及び販売、流通を通じて、利用拡大に取り組む企業【製材、集成材、合板、建材、流通、プレカット事業者等】

◆川下:国産材を多く利用するとともに、普及啓発等の利用拡大に取り組む企業【住宅メーカー、ゼネコン、施主(店舗・事業所)等】

・令和7年(または令和7年度)における国産材の利用推進に係る取組とします。

・本コンクールにおいて、農林水産大臣賞を過去5年間受賞していない建築事業者等とします。

ただし、優良施設部門における受賞履歴は問わないものとします。

# 審査基準

審査は、主に以下の視点に基づいて行います。詳細は実施要領をご確認ください。

## <優良施設部門>

- (1) 地域の木材を持続的かつ有効に活用するための工夫
- (2) 建築物の木造化・木質化のための工夫
- (3) 木材利用による地球温暖化防止等への貢献
- (4) デザインや快適な空間づくり等における工夫

## <国産材利用推進部門>

- (1) 国産材の取扱量が顕著なことによる国産材利用の推進
- (2) 持続可能な国産材利用の推進
- (3) 国産材利用を促すための普及活動の推進
- (4) 地域貢献等を目的とした国産材利用の推進

※実施要領掲載のHP: <https://www.jcatu.jp/competition>

# 審査委員 (敬称略)

## <優良施設部門>

委員長	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所 教授
委員	三井所 清典	公益社団法人日本建築士会連合会 名誉会長
	安藤 範親	株式会社農林中金総合研究所 リサーチ&ソリューション第2部 マネージャー
	安井 昇	NPO法人TeamTimberize 理事長
	松原 恵理	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 木材研究部門 複合材料研究領域 積層接着研究室 室長
	鈴木 恵千代	一般社団法人日本空間デザイン協会 元会長
	北谷 明日香	一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会 会長
	長澤 悟	株式会社教育環境研究所 所長
政府・団体		一般社団法人全国木材組合連合会 会長 林野庁 文部科学省 国土交通省 環境省

## <国産材利用推進部門>

委員長	伊神 裕司	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 研究ディレクター(木質資源利用研究担当)
委員	塚本 愛子	公益社団法人 高知県森と緑の会 専務理事
	辻 潔	株式会社日本林業調査会代表取締役 (隔週刊「林政ニュース」発行責任者)
政府・団体		一般社団法人全国木材組合連合会 会長 林野庁

# 応募方法

応募様式をコンクールのWebサイトからダウンロードして応募資料を作成してください。

(応募は専用の応募フォームよりお願いします。応募様式はExcelで作成した電子ファイルに限ります。)

<応募様式のダウンロード、応募資料の提出は下記特設サイトから>

<https://www.jcatu.jp/competition/>

※募集に関するお問い合わせは、次のメールアドレスをお願いします。 < [contest-2026-accept@zenmoku.jp](mailto:contest-2026-accept@zenmoku.jp) >



# お知らせ

受賞作品等は『写真で見る「木」の施設』木造事例集(令和8年度版)や、2027年版カレンダーなどの木材利用の普及に資する媒体に掲載させていただきます。



## 【お問い合わせ先】

木材利用推進中央協議会 担当 米田、染谷、末藤  
〒102-0082  
東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館6階  
TEL 03-6261-9134 / FAX 03-6261-9133